

# 狸小路の未来を探る

## 関わる 都心

### 再開発テーマに講演 札幌

と強調した。

フォーラムは、建物の老朽化が進む狸小路の活性化施策を提案する目的で、北海道開発局技術政策部が主催し、今年で5回目。北山さんは「狸小路の再生は、活版屋（フォーラム）」「これ

狸小路の再開発をテーマにした市内のホテルでは日開かれたフォーラムの基調講演で、全国の再開発企業の代表を務める北山雅彦研究所（東京）の北山雅彦代表が「まちづくりは住民が夢をビジョンを共有し、官民一体で推進するべきだ」と話した。（記者名義撮影）

からは華なる街外圍ではなく、多くの人が集まり、遊んで働いて住む『生活圏』の発想が重要だと強調した。

また、「ひとりの人、一つの物、一時のことで動は変わらない」として、狸小路の個性的な人材や店舗が必要だと話した。（記者名義撮影）



狸小路再生をテーマにしたフォーラムは、活版屋の発想が重要だと強調した。北山雅彦代表が講演中。